

寝屋川市婦人防火クラブ

大阪府寝屋川市婦人防火クラブ
田中 夏美 委員長



「防災は一人ひとりのかけ声で」を合言葉に、本クラブは、「家庭婦人に対し、火災予防の普及と防火思想の向上を図ること。」を目的に、昭和52年12月21日5支部352人で発足しました。

最近の活動内容は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、活動の縮小や中止を余儀なくされてきましたが、クラブ員はできることをできる範囲で実施しています。

《最近の活動内容》

1. 自治会の集まり等を利用し、住宅用火災警報器の大切さを説明し、設置促進や点検・交換の必要性を訴えています。
2. 消防署が主催する火災予防運動・歳末警戒などのキャンペーンや市が開催するイベント等に参画し、婦人（女性）目線で台所からの火災等の住宅火災をなくすための広報活動を実施しています。
3. 家族をはじめ近隣住民や知人・友人に地震時の避難場所、避難方法について皆で

確認、声掛け運動を実施しています。

4. 9月の防災月間中に、一人暮らしの高齢者宅を訪問し、防災セットの配付や住宅用火災警報器の点検をお願いしています。
5. 応急手当普及員の資格を習得し、地元の小学校区単位で普通救命講習会を開催しています。

クラブ員は、目的達成のために今後も地域で声をかけあい、防火・防災に努めてまいります。

全国の婦人（女性）防火クラブ員に温かい声援とご指導、ご協力をお願いいたします。



高松市木太地区自主防災連合会

香川県高松市木太地区
自主防災連合会 会長 櫻 昭二



高松市木太地区は、香川県高松市東部に位置し、東には春日川、中央には詰田川が流れており、北部は瀬戸内海に面しています。また、令和4年10月1日現在で、世帯数は15,025戸、人口は31,759人を有しています。

平成11年に当地区で初めて自治会を単位とした自主防災組織が結成され、平成15年には、地区内自主防災組織の相互連絡と調整を図るとともに、防災意識の啓発活動を通じて、災害に強いまちづくりに寄与することを目的として、当連合会を結成しました。結成以来、地域に必要な防災資機材の整備や地域住民を対象とした防災訓練を実施してきました。

防災訓練においては、毎年、地域の消防団、婦人会及び防災士等と連携して、避難参集、初期消火、応急救護、避難所運営などを行っています。昨年度には、高松市立木太小学校と連携し、授業の一環として、児童を対象とした防災ビデオ学

習会を実施しました。学習会では、自主防災会員が、写真パネルや防災マップを使用して、地域特性に基づく水害への備えや、過去の被害体験について話しました。児童を通じて各家庭で地域防災について話しあってもらい、防災意識を高めることができたのではないかと考えております。

今後、高い確率で発生するとされている南海トラフ地震を想定し、引き続き、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という理念を掲げ、地域防災に取り組んでまいります。

